

平成21年11月期 第3四半期決算短信

平成21年10月14日

上場会社名 ミクロン精密株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 6159 URL http://www.micron-grinder.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 榊原 憲二

問合せ先責任者(役職名)管理部次長 (氏名)遠藤 正明

四半期報告書提出予定日 平成21年10月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年11月期第3四半期の連結業績(平成20年12月1日~平成21年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

TEL 023-688-8111

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年11月期第3四半期	2,254	_	142	_	217	_	93	_
20年11月期第3四半期	4,455	10.4	603	13.7	637	△6.6	352	△1.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
21年11月期第3四半期	39.26	_
20年11月期第3四半期	143.69	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年11月期第3四半期	7,031	5,668	80.6	2,429.19
20年11月期	8,763	5,566	63.5	2,335.36

(参考) 自己資本

21年11月期第3四半期 5,668百万円

20年11月期 5,566百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭
20年11月期	_	0.00	_	40.00	40.00
21年11月期	_	0.00	_		
21年11月期 (予想)				25.00	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年11月期の連結業績予想(平成20年12月1日~平成21年11月30日)

(%表示は対前期増減率)

								(,,,,,	X-1-10-7-1137-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11-11
	売上	高	営業和	刊益	経常和	刊益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,946	△52.7	154	△83.7	281	△60.9	151		64.05

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無 新規 —社 (社名 除外 —社 (社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重 要な事項等の変更に記載されるもの)
 - ①会計基準等の改正に伴う変更
 - ② ①以外の変更
 - (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年11月期第3四半期 2,568,700株 20年11月期 2,568,700株 ② 期末自己株式数 21年11月期第3四半期 235,355株 20年11月期 185,055株 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年11月期第3四半期 2,373,295株 20年11月期第3四半期 2,452,370株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実

際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報·財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢が悪化するなかで、依然として景気の先行きに不透明感があるものの、在庫調整の一巡や経済対策の効果に加え、対外経済環境の改善により、景気は持ち直しに向かうことが期待されております。

当工作機械業界におきましては、自動車関連業界での減産水準が低く、全般として市場の下げ止まり感はあるものの、受注の減少傾向が継続しているものと思われます。

このような経営環境の中において、当社グループ(当社及び連結子会社)は、新経営陣のもと、販売体制・販売戦略の見直しと改革を行い、受注獲得に傾注するとともに、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,254百万円、営業利益は142百万円、経常利益は217百万円、四半期純利益は93百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

貸借対照表の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,060百万円減少し、3,137百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が1,159百万円、たな卸資産が412百万円、外国債券の償還等により有価証券が317百万円、現金及び預金が254百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて329百万円増加し、3,894百万円となりました。これは主に、投資有価証券の取得により416百万円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて1,595百万円減少し、1,292百万円となりました。これは主に、前連結会計年度末に計上した投資有価証券の取得による支払い等により未払金が589百万円、短期借入金が551百万円、買掛金が155百万円、未払法人税等が86百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて237百万円減少し、71百万円となりました。これは主に、役員退職慰労金の支払いによる長期未払金が235百万円減少したこと等によるものであります。 (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて101百万円増加し、5,668百万円となりました。これは主に、自己株式の取得53百万円及び為替換算調整勘定が22百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が179百万円増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、前回(平成21年7月13日発表「平成21年11月期 第2四半期決算短信」に記載しております。)の業績予想から変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法を採用しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 - ②第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5
 - 日)が適用されたことに伴い、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方
 - 法) に変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	884, 179	1, 138, 253
受取手形及び売掛金	617, 989	1, 777, 381
有価証券	354, 880	672, 114
半製品	261, 100	260, 030
原材料	199, 459	206, 387
仕掛品	596, 053	1, 004, 219
貯蔵品	43, 850	42, 215
繰延税金資産	1, 859	67, 496
その他	178, 391	31, 037
貸倒引当金	△427	△832
流動資産合計	3, 137, 338	5, 198, 304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	922, 389	976, 985
機械装置及び運搬具(純額)	260, 891	332, 306
土地	447, 717	404, 051
建設仮勘定	159, 044	99, 273
その他(純額)	54, 017	77, 535
有形固定資産合計	1, 844, 061	1, 890, 153
無形固定資産	20, 151	32, 571
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 929, 406	1, 512, 446
その他	102, 032	129, 538
貸倒引当金	△1,007	_
投資その他の資産合計	2, 030, 430	1, 641, 985
固定資産合計	3, 894, 643	3, 564, 709
資産合計	7, 031, 982	8, 763, 014

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28, 901	184, 632
短期借入金	1, 100, 000	1, 651, 333
未払法人税等	4, 200	90, 811
賞与引当金	14, 658	_
製品保証引当金	12, 400	22, 400
未払金	101, 488	691, 423
その他	30, 506	246, 573
流動負債合計	1, 292, 154	2, 887, 174
固定負債		
繰延税金負債	13, 436	16, 241
退職給付引当金	35, 877	35, 123
長期未払金	22, 370	257, 810
固定負債合計	71, 683	309, 174
負債合計	1, 363, 837	3, 196, 348
純資産の部		
株主資本		
資本金	651, 370	651, 370
資本剰余金	586, 750	586, 750
利益剰余金	5, 018, 597	5, 020, 761
自己株式	△553, 259	△500, 065
株主資本合計	5, 703, 457	5, 758, 815
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	124, 934	△54, 598
為替換算調整勘定	△160, 247	△137, 551
評価・換算差額等合計	△35, 313	△192, 149
純資産合計	5, 668, 144	5, 566, 665
負債純資産合計	7, 031, 982	8, 763, 014

(2)四半期連結損益計算書 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	(七匹・111)
	当第3四半期連結累計期間
	(自 平成20年12月1日
	至 平成21年8月31日)
売上高	2, 254, 283
売上原価	1, 621, 390
売上総利益	632, 893
販売費及び一般管理費	490, 038
営業利益	142, 855
営業外収益	
受取利息	52, 908
補助金収入	52, 478
その他	24, 186
営業外収益合計	129, 573
営業外費用	
為替差損	22, 420
投資有価証券評価損	23, 770
その他	8, 578
営業外費用合計	54, 769
経常利益	217, 659
特別利益	
固定資産売却益	960
特別利益合計	960
特別損失	
投資有価証券評価損	79, 061
その他	1, 329
特別損失合計	80, 391
税金等調整前四半期純利益	138, 229
法人税、住民税及び事業税	1, 238
過年度法人税等戻入額	△11, 972
法人税等調整額	55, 780
法人税等合計	45, 046
四半期純利益	93, 182
, , , = 1 4	

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成20年8月1日及び平成21年7月31日開催の取締役会において、会社法165条第3項の規定により 読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、ジャスダック証券取引所における市場買付の方法により自 己株式を取得することを決議し、普通株式50,300株を取得しました。この結果、当第3四半期連結累計期間にお いて、自己株式が53百万円増加しております。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年12月1日~平成20年8月31日)

	133/4 - T 133/C/143/141	79][H] (/2\(\text{L12} \cdot \) H
	科目	前年同四半期 (平成20年11月期 第3四半期)
		金額 (千円)
Ι	売上高	4, 455, 310
П	売上原価	3, 203, 809
	売上総利益	1, 251, 501
Ш	販売費及び一般管理費	647, 786
	営業利益	603, 715
IV	営業外収益	61,750
V	営業外費用	28, 210
	経常利益	637, 254
VI	特別利益	3, 147
VII	特別損失	4, 431
币		635, 971
1	总金費用	283, 581
D	四半期純利益	352, 389